

野川河床整備工事（北その5-2）

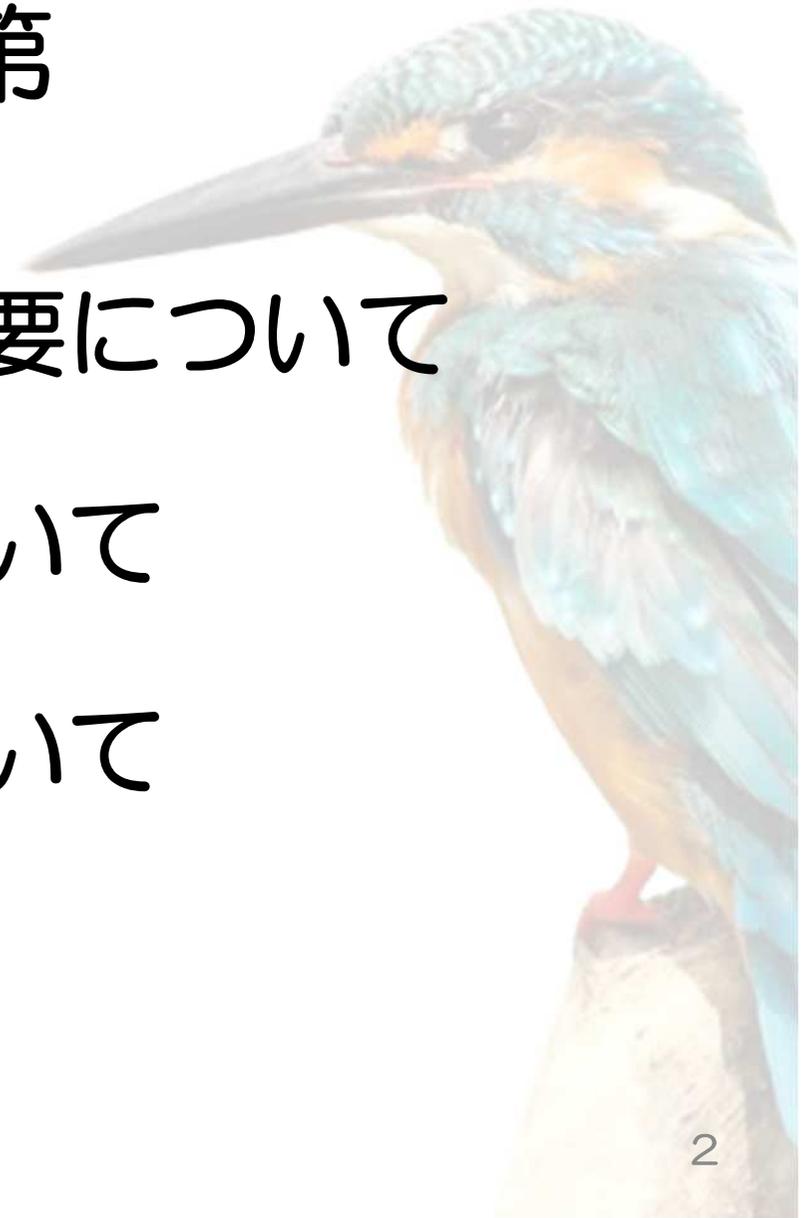
工事説明

発注者：東京都北多摩南部建設事務所

受注者：株式会社 野沢実業

次 第

1. 野川の事業概要について
2. 工事概要について
3. 工事内容について





1. 野川の事業概要について

1-(1) 野川の整備状況

～ 野川の概要 ～
 流域面積：69.6km²
 流路延長：20.2km



国分寺市内



野川大沢調節池



小金井市内



三鷹市内



狛江・調布市付近 (河床整備済)



世田谷区内 (最下流部)



調布市内 (河床整備済)

- 凡例
- 今回工事範囲(約260m)
 - 河床整備済
 - 河床整備予定
 - 対象外

至:多摩川

1-(2) 野川流域河川整備計画

野川流域河川整備計画（平成29年7月変更認可）

- ・ 計画期間は約30年
- ・ 野川、仙川、入間川の3河川が対象

【主な整備事項】

■ 第4章 河川の整備の実施に関する事項

<洪水対策>

- ・ 河川への流出を抑制する流域対策と組み合わせて、
年超過確率1/20で1時間あたり65ミリ規模の降雨に対応
- ・ 1時間あたり50ミリ規模の降雨に対応できる河道に加え、
洪水を貯める調節池等を整備
- ・ 現況流下能力を確認して、計画洪水に対して能力が
不足している箇所は、河川環境に配慮して河床掘削

<河川環境>

- ・ 親水空間の創出、生態系の連続性の確保、
低水路・高水敷の整備及び保全、瀬や淵の形成など
- ・ 瀬切れ対策として不透水層の設置

○目標整備水準65ミリ(多摩部) の役割分担



【参考】

◎「東京都建設局のホームページ」において以下の事項を掲載しております

①野川流域河川整備計画について

【ホームページアドレス】

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/river/jigyo/kasenseibikeikaku/index.html>



②年超過確率1/20について

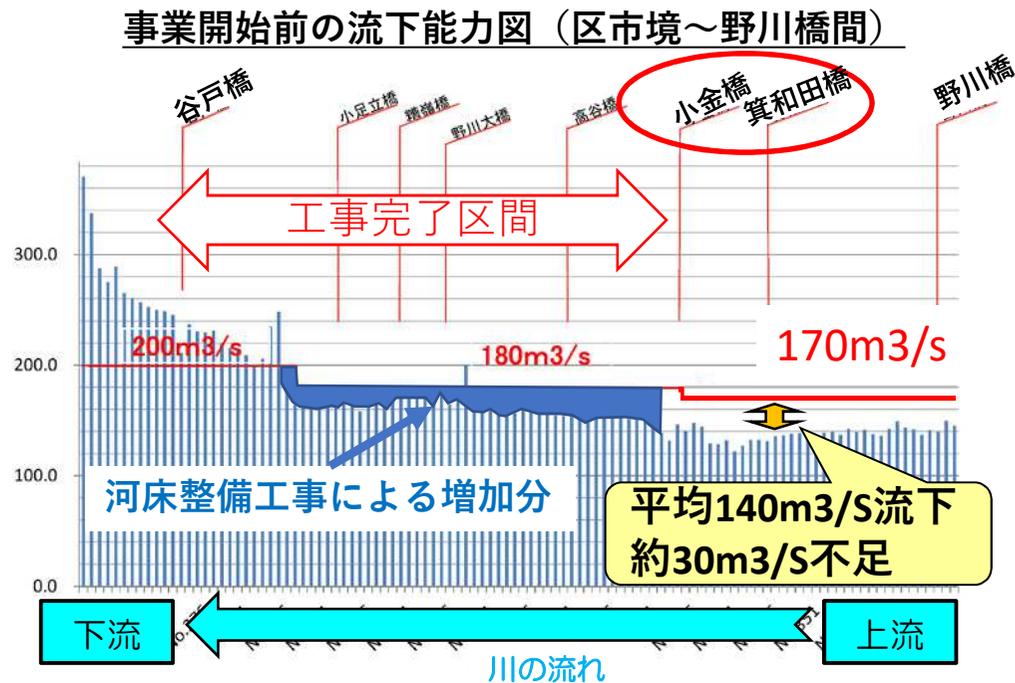
【ホームページアドレス】

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/content/000064469.pdf>



1-(3) 野川河床の現状（治水面1）

- 時間50ミリの降雨に対応する護岸は整備済です。
- 現状では、概ね時間50ミリの降雨に対する流下能力が不足しています。



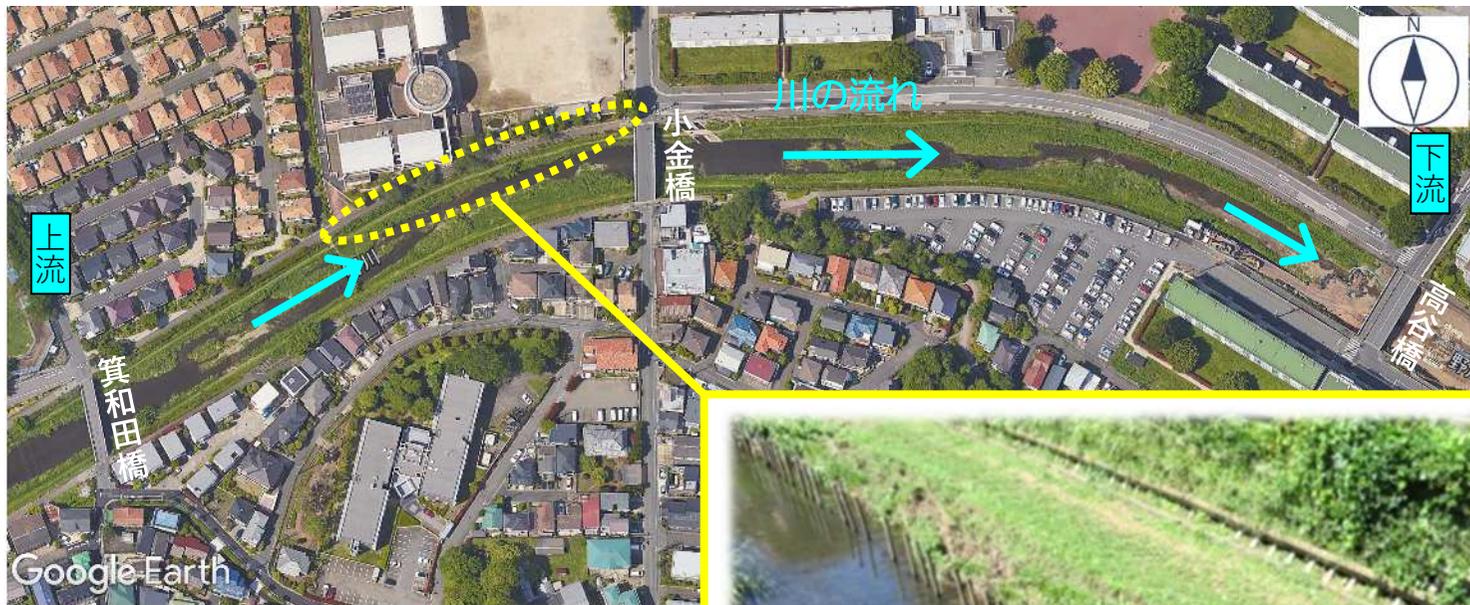
安全な流下能力の確保は必須

令和6年8月30日 台風10号
調布雨量観測所 時間最大雨量29 (mm/hr) 総雨量227mm



1-(4) 野川河床の現状 (治水面2)

○経年の洪水の影響で、野川の曲線部外側において洗掘が進行しています。



出典：GoogleEarth



1-(5) 野川河床の現状（環境面）

○野川では、たびたび「瀬切れ」の現象が生じており、生態系の連続性が損なわれています。

※ 瀬切れ：平常時において河川の水量がなくなる現象



小足立橋下流

箕和田橋上流

平成16年7月 瀬切れ
【入間川合流点付近から大町橋上流】



小金橋下流

野川橋下流

平成29年7月 瀬切れ
【高谷橋上流から大町橋下流】

○水際に降りられる階段施設の整備により、河川内を散策や各種イベントで利用されています。



小金橋下流左岸



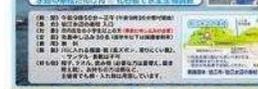
小足立橋下流右岸



野川橋下流左岸



高谷橋下流右岸



※：今回工事では、管理用通路から高水敷に降りる階段を新たに設置する予定はなし。

2. 工事概要について



2-(1) 工事概要

工事件名 野川河床整備工事（北その5-2）

工事場所 東京都調布市西つつじヶ丘四丁目地内から狛江市西野川四丁目地内まで

工事期間 令和 6年 10月下旬～令和7年7月（予定）

作業時間 8：00～18：00（予定）

注)土曜日・日曜日・祝日は原則、作業を行いません。

（気象状況に応じて土曜日・祝日に作業を行うこともあります）

主要工種 土工事（河床掘削）

不透水層設置工

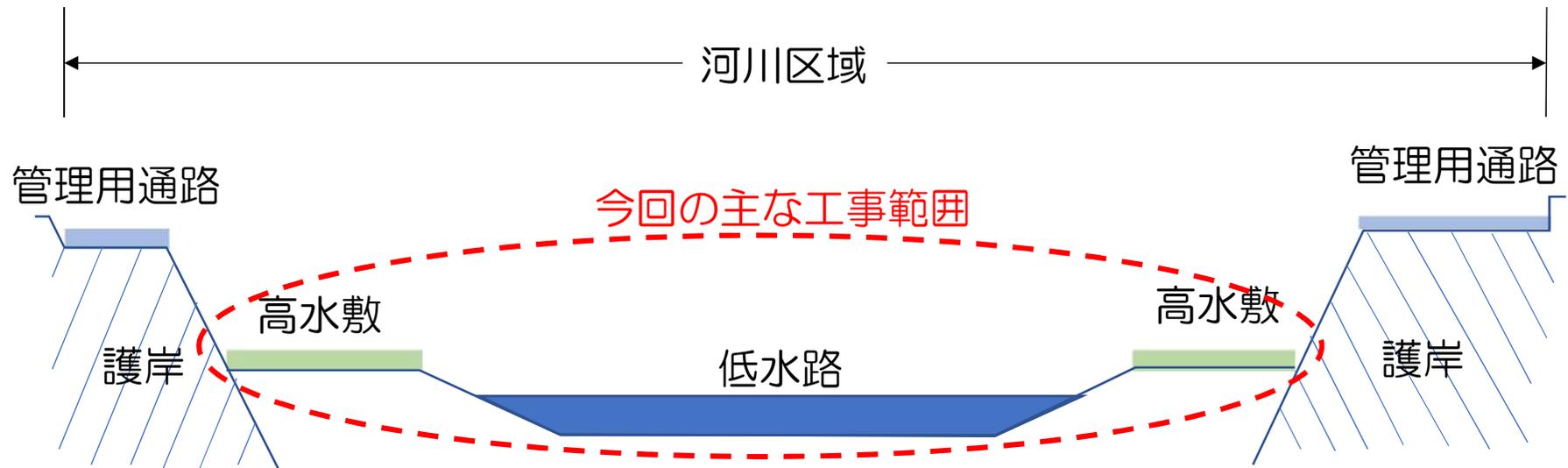
低水路法面護岸工

低水路階段工

松杭設置工

2-(2) 工事概要

概略断面図



- 高水敷 : 複断面の形をした河川で、常に水が流れる低水路より一段高い部分の敷地
- 低水路 : 通常の川の水が流れている流路
- 管理用通路 : 河川巡視、水防活動や災害復旧工事のための通行のために設けられた堤防の天端（てんば）上の通路

2-(4) 工事概要

箕和田橋より下流側を望む



不透水層(粘土張り)施工中

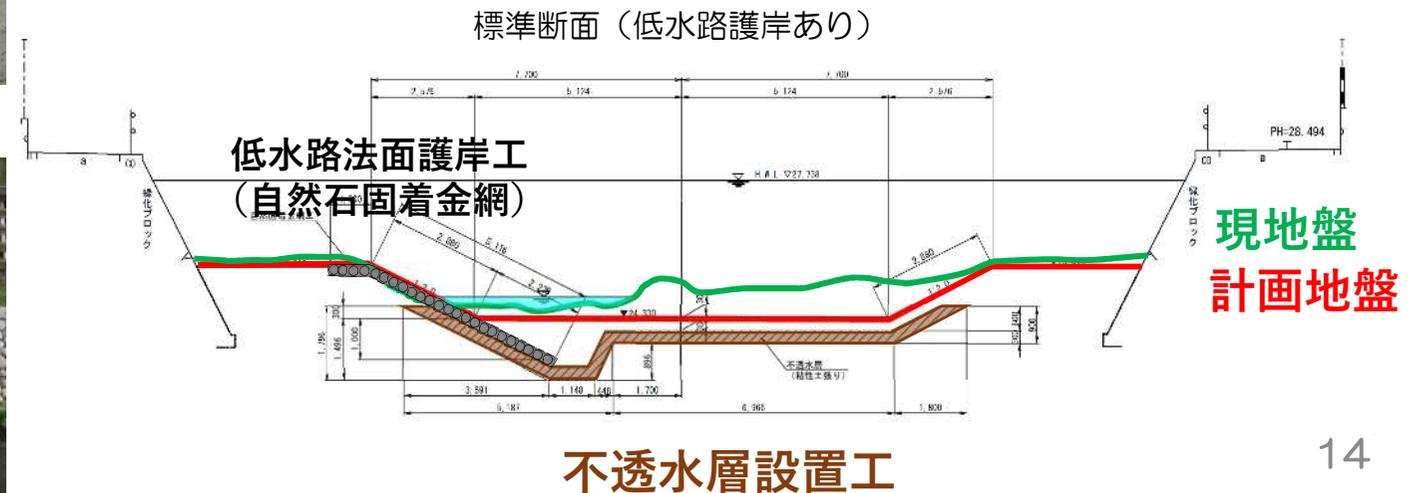
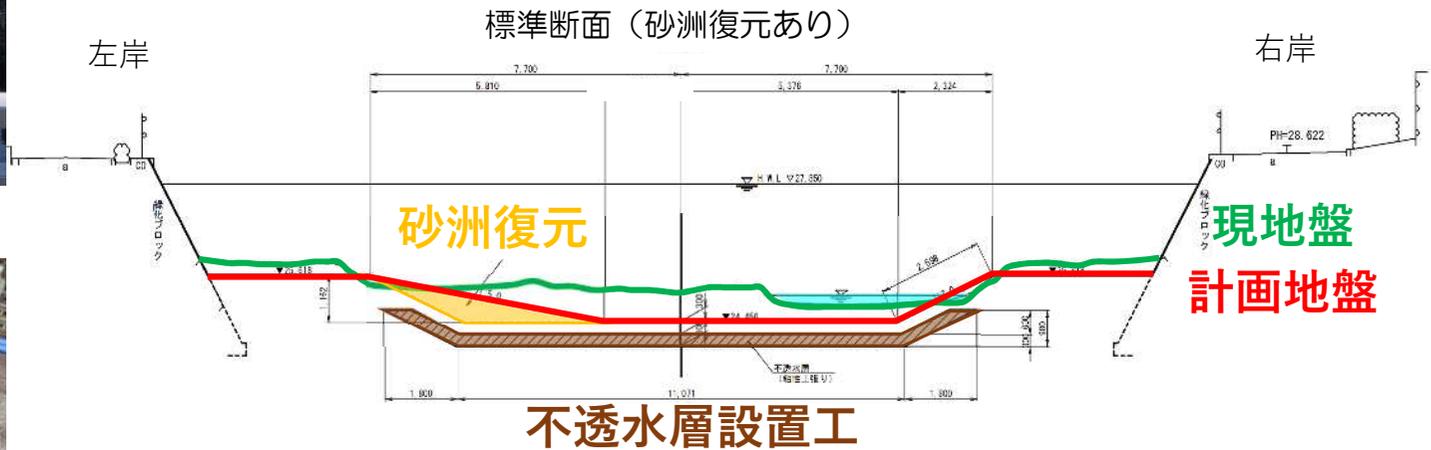


低水路護岸(自然石固着金網)



整備断面図

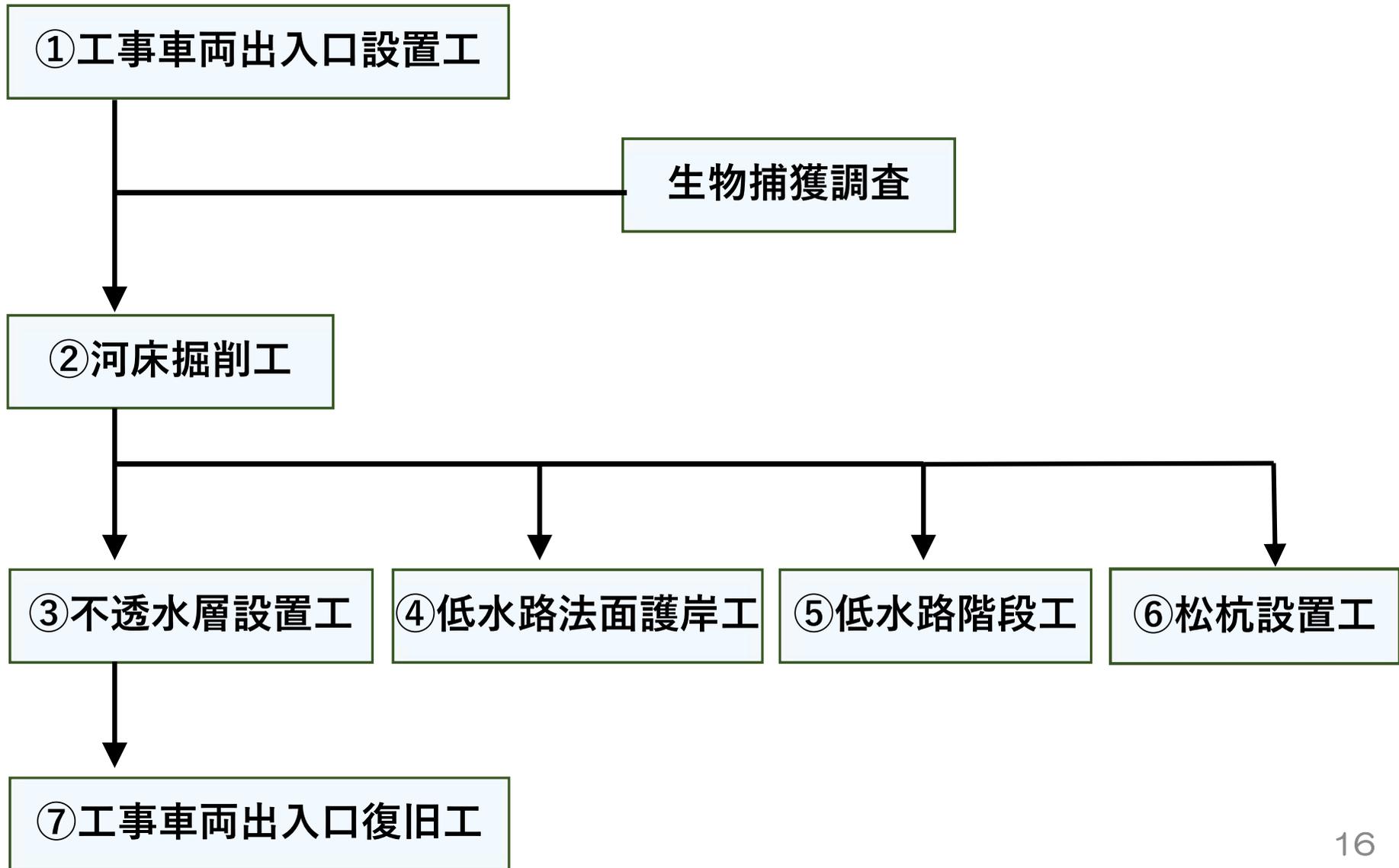
計画流量=170m³/s 小金橋～箕和田橋区間



3. 工事内容について

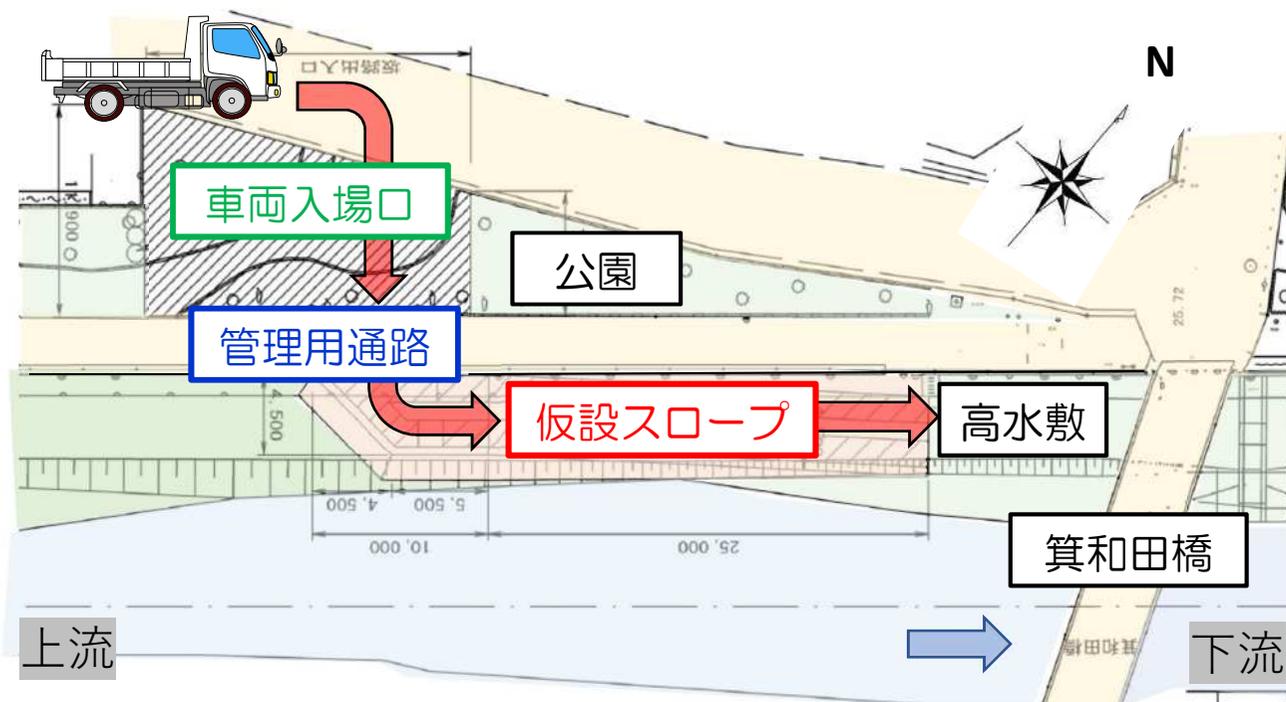
- 3- (1) 工事手順
- 3- (2) 安全対策
- 3- (3) 通行止め
- 3- (4) 使用機械
- 3- (5) 環境調査

3-(1) 工事手順



① 工事車両出入口設置工

平面図



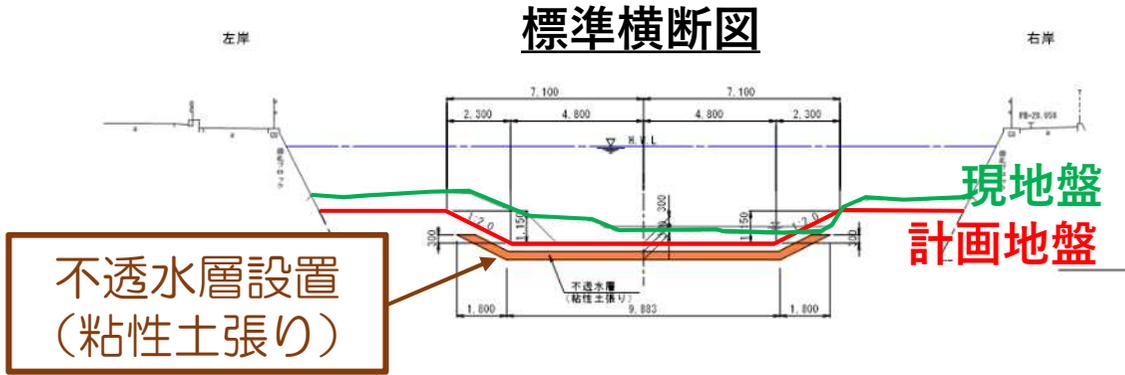
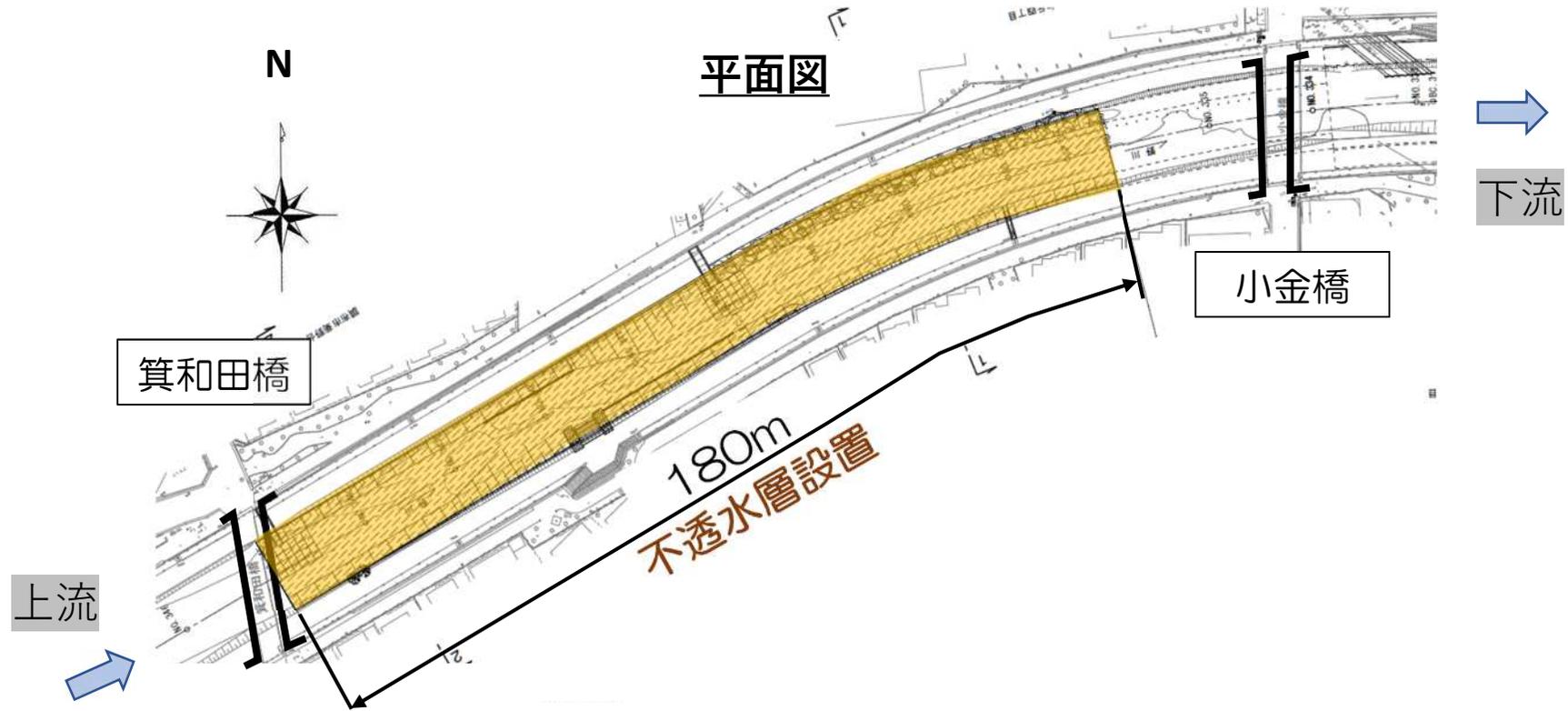
参考写真



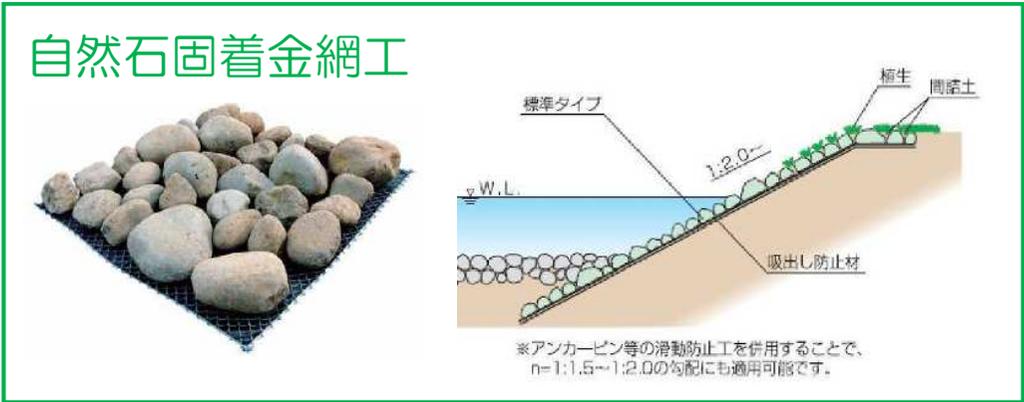
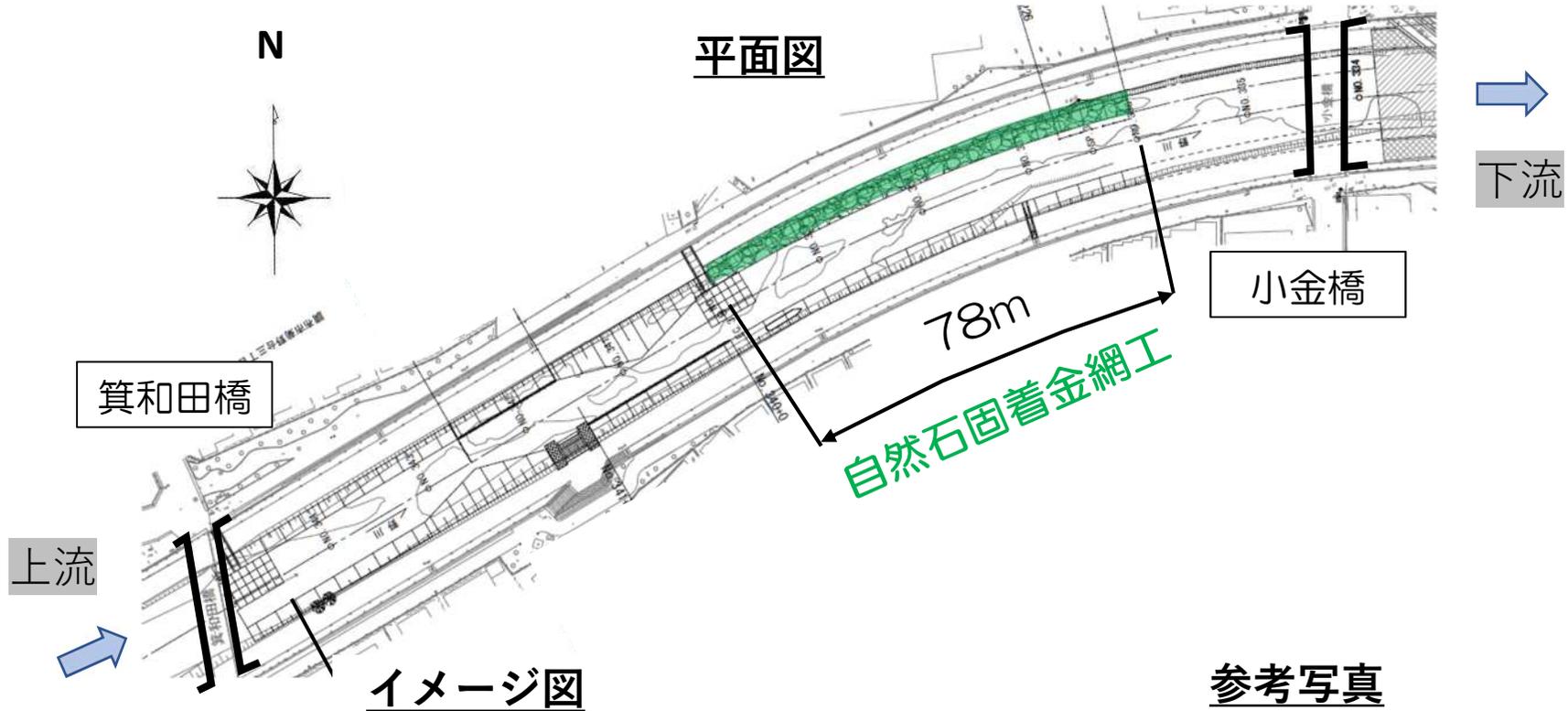
工事車両出入口：箕和田橋の左岸上流側に設置

- 車両入場口：工事車両入場のために入場口の整備
- 管理用通路：工事車両が通行するため安全を考慮し、通路の通行止め
- 仮設スロープ：工事車両が高水敷に降りるために仮設スロープの設置

② 河床掘削工・③ 不透水層設置工



④ 低水路法面護岸工（自然石固着金網工）

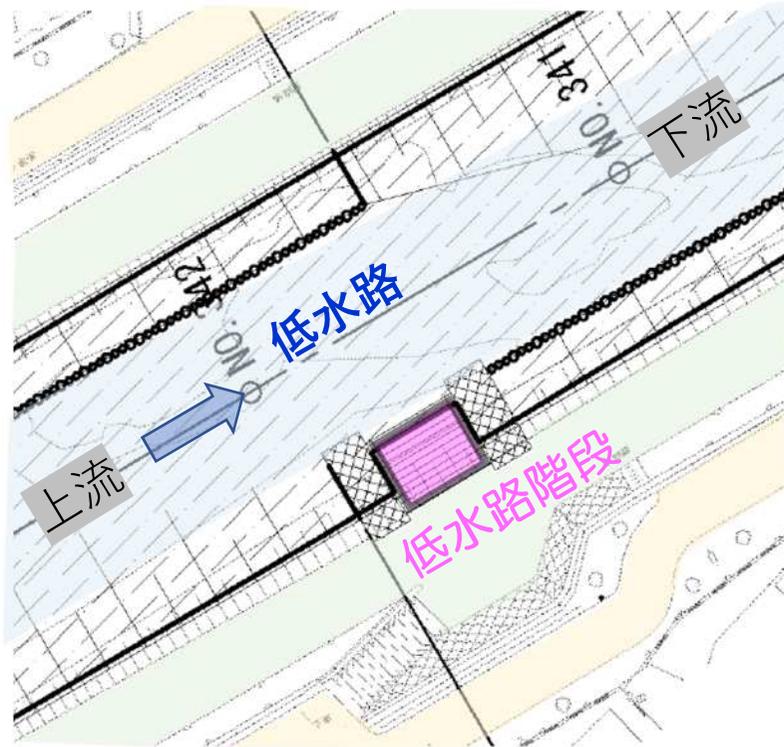


参考写真



⑤ 低水路階段工

平面図



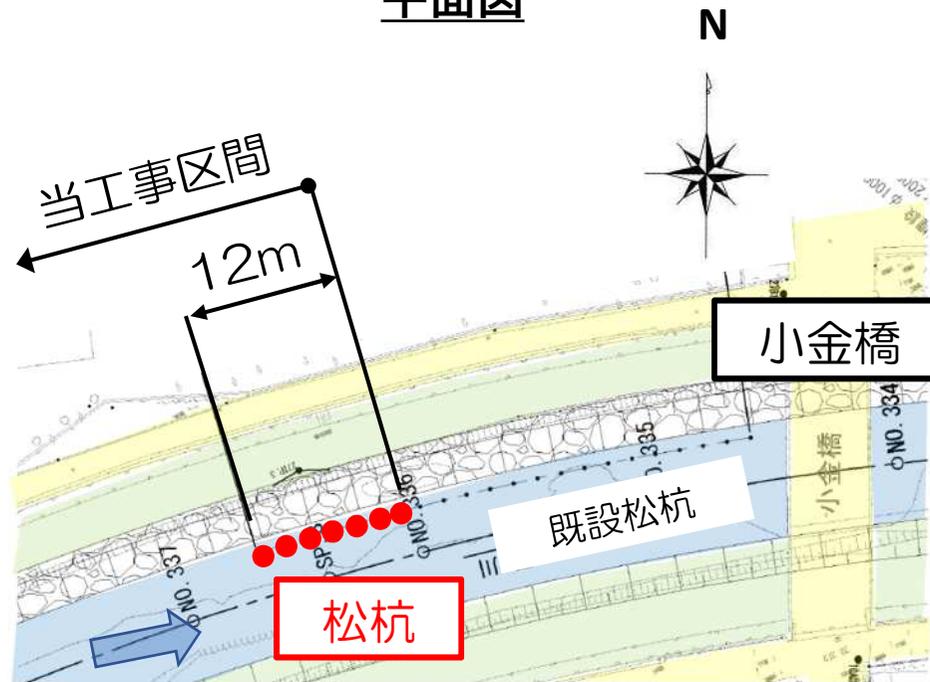
参考写真



低水路階段 : 1カ所設置

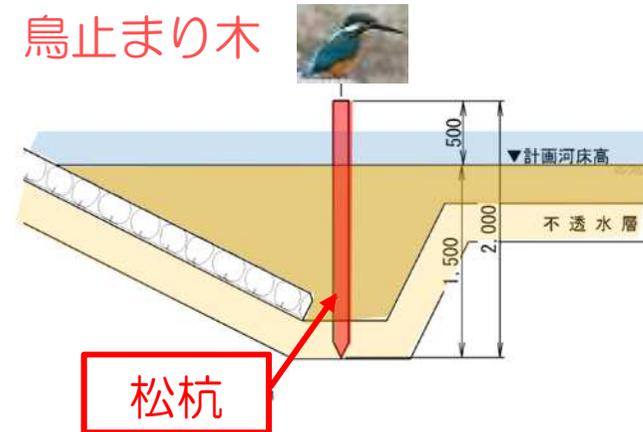
⑥ 松杭設置工

平面図



上流

イメージ図



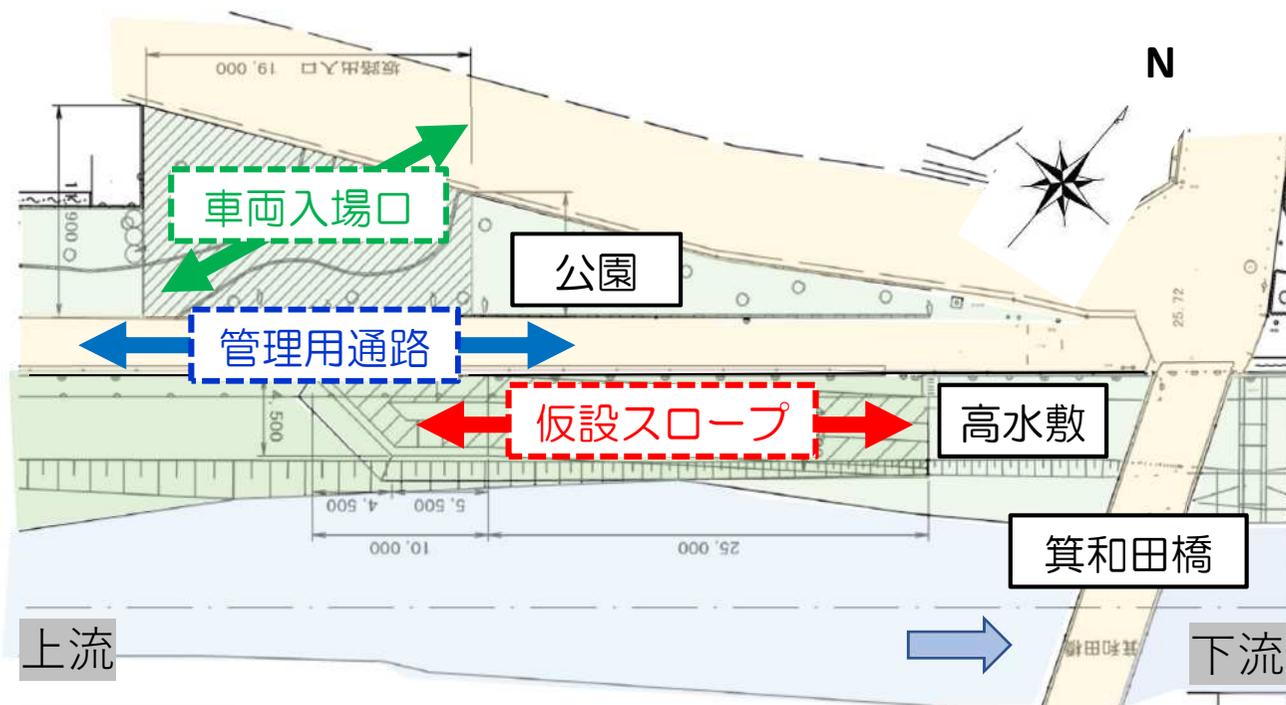
下流

参考写真



⑦ 工事車両出入口復旧工

平面図



参考写真（復旧後）

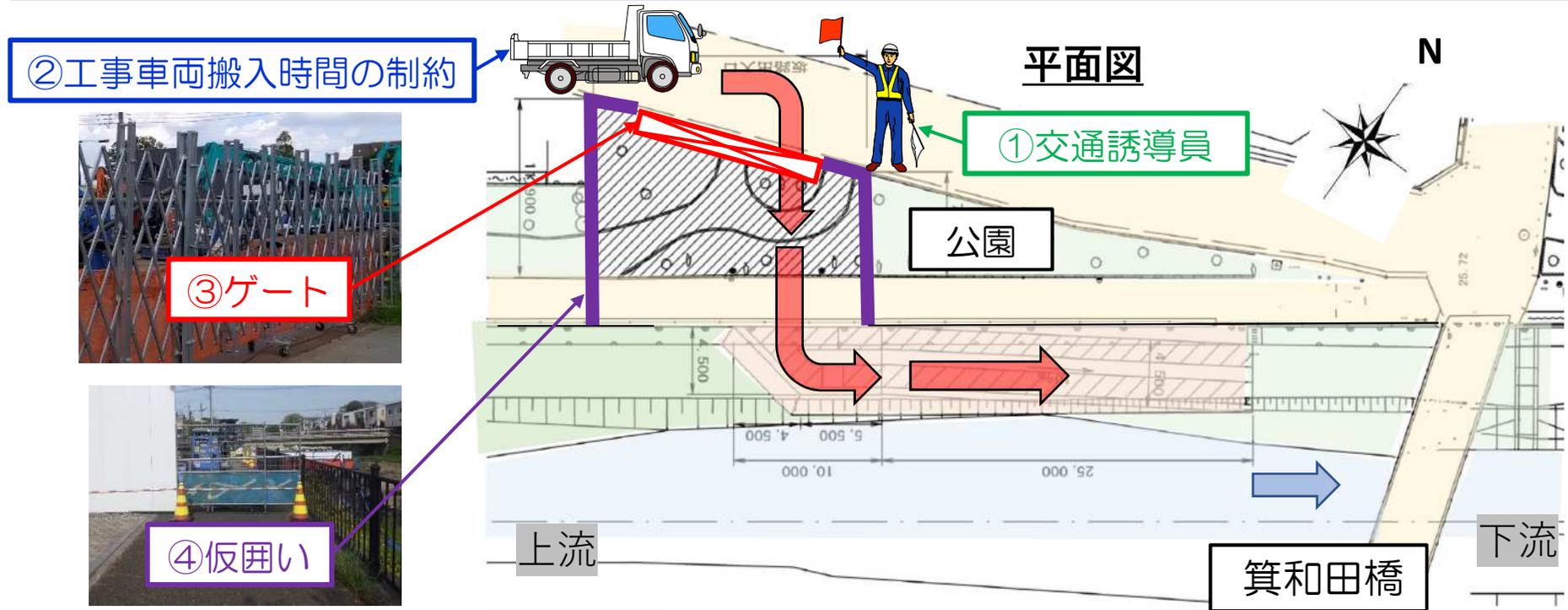


工事車両出入口：箕和田橋の左岸上流側部を原状復旧

- 車両入場口：樹木を植栽して公園に原状復旧
- 管理用通路：通路の仮囲いを撤去し歩行者通行可能
- 仮設スロープ：高水敷の仮設スロープを撤去し歩行者通行可能

3-2 安全対策

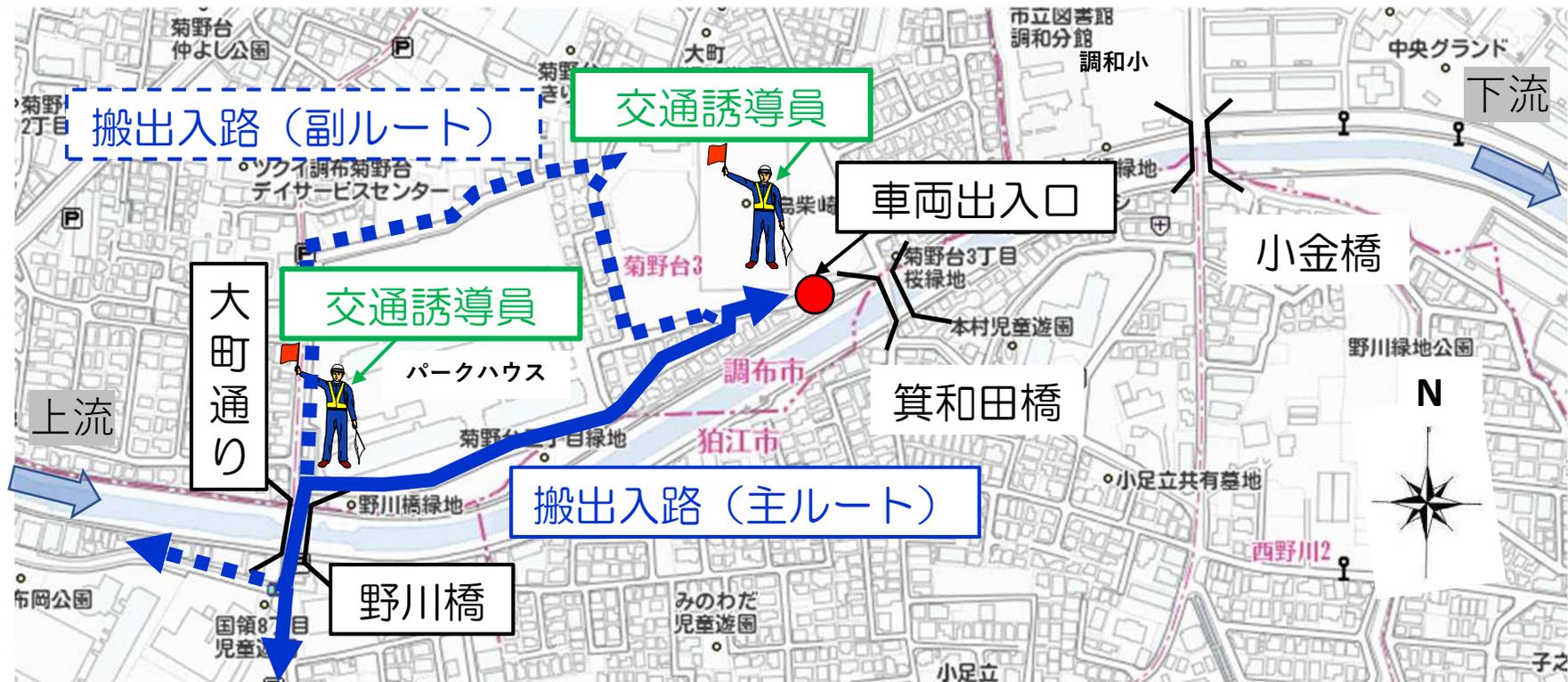
① 工事車両出入口



安全対策

- ①交通誘導員：工事車両出入口部に交通誘導員を配置し一般車両・歩行者を優先
- ②工事車両搬入時間の制約：通勤・通学時間帯を考慮して8：30以降に入場
(工事車両台数：延べ5～20台/日)
- ③ゲート：工事車両が通行しない土・日・祝日と平日夜間はゲートにて封鎖
- ④仮囲い：工事車両と歩行者・自転車との接触防止のためバリケードで仮囲い

② 工事車両搬出入路



工事車両搬出入路

- ・主ルート（実線）：原則の搬出入路
- ・副ルート（点線）：主ルートが今後の他工事等で通行できない状態になった場合の搬出入路

安全対策

- ・交通誘導員：大町通り・車両出入口に交通誘導員を配置し一般車両・歩行者を優先

3- (3) 通行止め

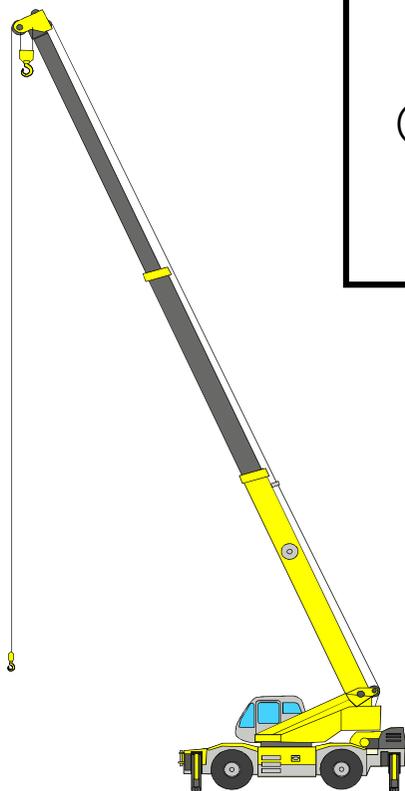
① 管理用通路の通行止め

▲ 予告看板例



3-(4) 使用機械

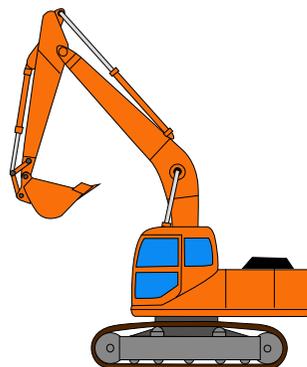
クレーン
(25t吊)



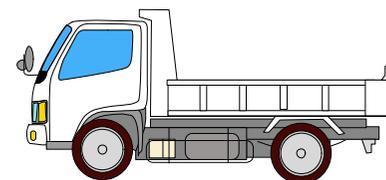
- (1) 重機
 - ・低騒音型、低振動型
 - ・排出ガス対策型
- (2) 車両
 - ・ディーゼル規制適合車



バックホウ
(0.1~0.7m³)



ダンプトラック
(4t・10t積)



3-(5) 環境調査

工事中の調査

- 生物捕獲調査 : 野川に生息する魚類・両生類・爬虫類を捕獲・分類作業・放流を行います。
植物は希少種の移植を行います。
- 騒音調査 : 騒音計による測定を行います。
- 振動調査 : 振動計による測定を行います。
- 地下水位調査 : 観測井戸を左右岸に設け測定を行います。

過年度施工箇所 高谷橋より上流を望む

施工前



令和元年5月28日撮影

施工後（約1年経過）

野川河床整備工事（北その4） R4.9.12~R5.5.29



令和6年4月20日撮影

【お問い合わせ先】

●工事について

受注者：株式会社 野沢実業

現場代理人：赤松（あかまつ）

電話番号：070-3031-8369

●事業について

発注者：東京都北多摩南部建設事務所

工事第二課：工事総括担当

電話番号：042-330-1859